

# 軸となる取組・活動～授業改善

＜岡崎・近衛中学校ブロックの小中一貫教育＞

※小中一貫教育構想図の実践に向けて、軸となる取組・活動について、つきたい力を明確にした上で、中学校ブロックまたは各学校で取り組む内容を、学年または一定の学年区分ごとに記載してください。（適宜、学年または一定の学年区分ごとに、実線・枠等の記入や点線の消去をしてください。）

| 義務教育卒業時につきたい力  |        |  |        |  |        |  |        |        |
|--|--------|--|--------|--|--------|--|--------|--------|
| 将来の生き方を見据え、自己実現を目指し主体的に学ぶ力   |        |  |        |  |        |  |        |        |
| 学びの基礎を作る時期   |        | 学びを広げる時期   |        | 学びを深める時期   |        | 主体的に学ぶ時期   |        |        |
| すすんで話を聞き友達と楽しく学習しようとする子  |        | 友達の思いや考えを知り，自分の考えと比べて意欲的に学習しようとする子   |        | 思いや考えを広げ自ら課題を見つけて学習しようとする子   |        | 自己の夢や可能性を追究し，粘り強く自己実現する生徒  |        |        |
| 小１（１年）   | 小２（２年） | 小３（３年）   | 小４（４年） | 小５（５年）   | 小６（６年） | 中１（７年）   | 中２（８年） | 中３（９年） |
| 取組・活動  |        |  |        |  |        |  |        |        |
| ＜錦林小学校の取組＞<br>①目標やめあてを設定し，「なりたい自分」に近づくために，「考える」「決める」「実行する」過程を大切にする。<br><br>②様々な出会いを経験し，関心を高め自分の好きなこと得意なこと・できることを増やして生き生きと活動できるようにする。<br><br>③人権教育を基盤に，生徒指導の三機能を意識した授業づくり，集団づくり，自分づくりを行う。 |        | ①目標やめあてを設定し，「なりたい自分」に近づくために，「考える」「決める」「実行する」過程を大切にする。<br><br>②家族や友達，周囲の人々との関わりを深め，自分及び他者の大切さに気づき自分のよさや役割が理解できるようにする。<br><br>③人権教育を基盤に，生徒指導の三機能を意識した授業づくり，集団づくり，自分づくりを行う。 |        | ①目標やめあてを設定し，「なりたい自分」に近づくために，「考える」「決める」「実行する」過程を大切にする。<br><br>②自分の役割や責任を果たして集団の中で自分を生かす喜びを体得し，社会と自分とのかかわりから夢や希望をふくらますことができるようにする。<br><br>③人権教育を基盤に，生徒指導の三機能を意識した授業づくり，集団づくり，自分づくりを行う。 |        | ＜近衛中学校の取組＞<br>①生徒指導の三機能を生かした授業づくりを進め，新学習指導要領への理解を深める。<br><br>②ユニバーサルデザインを基本に，支援の必要な生徒への理解を深める。<br><br>③学校運営協議会の立ち上げとともに，地域の人的物的教育資源を有効に活用した「地域とともにある学校づくり」を推進する。<br><br>④「近衛の子につきたい資質能力」を目指す子ども像と位置づけ，カリキュラムマネジメントの視点で，あらゆる教育活動を通して，その実現を図る。 |        |        |
| ＜第三錦林小学校の取組＞<br>① 漢字や計算などの復習を繰り返し行い，基礎的・基本的な学習内容を確実に身につけられるようにする。<br>② 経験したことや身近な出来事から書きたい題材を決めて豊かに表現できるようにする。<br>③ 読書指導の定着<br>④ 語彙力アップの為の取組の充実<br>⑤ 家庭学習の定着                             |        | ① 授業の中で児童が思考する場面を意図的に設定し，意欲的に活動できるようにする。<br>② 相手や目的に応じて調べたことや考えたことが伝わるように文章を書き，豊かに表現できるようにする。<br>③ 読書指導の充実<br>④ 語彙力アップの為の取組の充実<br>⑤ 家庭学習の充実                              |        | ① 単元を通して児童に付けたい力を明確にし，単元導入を工夫することで，見通しをもって主体的に学習できるようにする。<br>② 事実と感想や意見を区別し，構成や表現を工夫して書き，豊かに表現できるようにする。<br>③ 読書指導の充実<br>④ 語彙力アップの為の取組の充実<br>⑤ 自学自習の仕方の習得                             |        |  |        |        |
| ＜第四錦林小学校の取組＞<br>①生徒指導の三機能を生かした教育活動の充実を図る。<br>②学習のルール(10)を身につける。<br>③自分の思いや考えをもち，言葉に表す。<br>④自分の体を相手の方に向けて，話をしっかりと聞く・話す。<br>⑤家庭学習の定着   |        | ①生徒指導の三機能を生かした教育活動の充実を図る。<br>②学習のルール(10)を身につける。<br>③自分の思いや考えを順序立てて書き・伝える。<br>④友達の話を受け止め，自分の思いや考えと比べながらしっかりと聞く・話す。<br>⑤自学自習の習得  |        | ①生徒指導の三機能を生かした教育活動の充実を図る。<br>②学習のルール(10)を身につける。<br>③自分の思いや考えを受け手の状況に応じて整理して書き・伝える。<br>④話し手の内容を十分理解して聞き取り，自分の考えと照らし合わせて理由や根拠を示しながら話す・聞く。<br>⑤常に，課題意識をもちながら友達と協力し学習に臨む。<br>⑥自学自習の習慣    |        | ＜岡崎中学校の取組＞<br>① 21世紀型能力の育成<br><br>②カリキュラムマネジメントの試行<br><br>③授業中のルールの徹底<br><br>④生徒の顔が自然と上がるような，学習内容や題材の提示→教科会の充実<br><br>⑤学習の遅れがちな生徒への配慮と個別の指導  |        |        |

